



西都市小体連の研究発表。

1 主題設定の理由

西都市の先生方への
アンケート結果から

「器械・器具を使つての運動」
指導への困り感



平成26年度に西都市の先生方に体育の授業についてのアンケートを実施。その結果、「器械・器具を使つての運動」の指導に困り感をもっていることが分かった。

1 主題設定の理由



そこで、西都市小体連では、「器械運動系」領域の研究を進めてきた。そして昨年、平成29年度には、県小体連の研究主題に合わせ、アクティブラーニングの視点を加え、研究を再構築した。

2 研究主題

主体的に運動に親しむ資質や能力の
基礎を育てる体育学習の在り方

～主体的・対話的で深い学びの視点に立った
器械・器具を使つての運動の実践を通して～

研究主題を
「主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方」
副題を
「主体的・対話的で深い学びの視点に立った器械・器具を使つての運動の実践を通して」とした。

3 研究仮説



研究仮説としては、
1単位時間の学習過程の見直し、単元構成の見直し、さらに主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた授業実践を行うことで、運動の楽しさや喜びを味わいながら、進んで運動に取り組む児童の育成ができると考えた。

4 研究経過

平成26年度
授業で活用できる
資料や実践等の紹介
↓
平成27年度
研究授業の実施
↓
平成28・29年度
実践報告会の実施



研究経過は、器械運動の授業に苦手意識のある先生も含めて「誰でもできる」授業実践を目指し、平成26年度には授業で活用できる資料や実践等の紹介、平成27年度には研究授業の実施、平成28、29年度には、実践報告会を実施し、本年度はこれまでの成果を整理した。

5 研究内容

- (1) 1単位時間の学習過程の見直し
- (2) 単元構成の見直し
- (3) 主体的・対話的で深い学びの視点の追加



研究内容は、3つ。西都市小体連では、すでにあるものを生かしながら、3つ視点で授業改善を図り、実践を積み重ねてきた。

6 研究の実際

(1) 1単位時間の学習過程の見直し



1単位時間の学習過程の見直しについてです。1単位時間を大きく「はじめ」「中」「まとめ」に分け、それぞれの学習内容を整理した。特に、その中でも西都市小体連では、「準備運動」と「場の準備」について研究をすることにした。

(1) 1単位時間の学習過程の見直し ア 準備運動について

- ・ 体力テストの課題を補うサーキットトレーニングの作成
- ・ 主運動につながる感覚づくり



準備運動については、「サーキットトレーニングの作成」と「主運動につながる感覚づくり」について紹介する。

ア 準備運動について サーキットトレーニングの作成



【実践例】
茶臼原
サーキットトレーニング

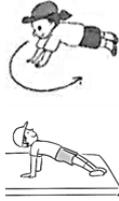
茶臼原小学校で取り組んでいるサーキットトレーニングの一部。茶臼原小学校では上学年が下学年に教えたり、サポートしたりする時間を設定して、全ての学年・クラスでこのようなサーキットトレーニングを実施している。

ア 準備運動について 主運動につながる感覚づくり(例 マット運動)

前転系の技をする前に



倒立系の技をする前に



また、前転系の技に取り組む前に、準備運動の段階で、主運動につながる感覚づくりを行うことが大切だと考えた。

それにより、主運動の技能が向上したり、感覚的に児童が技のポイントが捉えられるようになった。感覚づくりをサーキットトレーニングにも盛り込むことで、より計画的なより継続的な取組みになった。

(1) 1単位時間の学習過程の見直し イ 場の準備～跳び箱運動～

◇台上前転の段階的な指導例



場の準備について。「器械運動 指導の手引き」や「まるわかりハンドブック」において、台上前転では、このような練習の場が例示してある。

(1) 1単位時間の学習過程の見直し イ 場の準備～マット運動～

	①	②	③	④
体育館の壁	セーフティマット			
取組方法	側倒立 補助倒立 前倒立	横跳び越し 側方倒立回転 側倒前転・後転	後転 側倒前転・後転	横跳び越し 大きな前転 側方倒立回転
注意点	つま先を天井に向け、お尻をのぞいてバランスをとる。	・まっすぐ前転、後転 ・膝を伸ばして膝蹴立ち ・まっすぐ側方倒立回転	・後転で膝を伸ばす ・つま先を高く意識する ・両脚で立つ ・手のひらでしっかりマットを押す	・体から遠くの位置に手を置く

マット運動についても同様に、練習の場の作り方が例示されている。

(1) 1単位時間の学習過程の見直し イ 場の準備～マット運動～

後転の練習の場の1つとして



跳び前転の練習の場の1つとして



西都市小体連では、「器械運動 指導の手引き」や「まるわかりハンドブック」などの資料をもとに、それぞれの授業の中で、学校や学級の児童の実態に沿った、スモールステップの場の準備の研究を行った。

(1) 1単位時間の学習過程の見直し イ 場の準備～低学年での実践例～



都於郡小学校の1年生の授業の写真。4つの場の準備を行った。4つのコースを選択させることで、低学年であっても児童の主体的な授業の参加を促すことができた。また、児童同士の対話も生まれ、全員が意欲的に授業に参加することができていた。

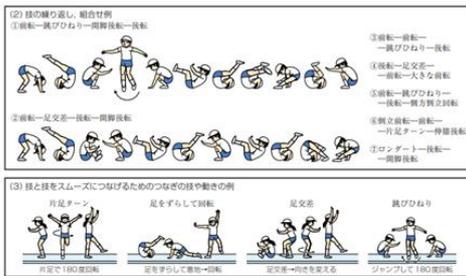
6 研究の実際 (2) 単元構成の見直し



単元構成の見直しについて。

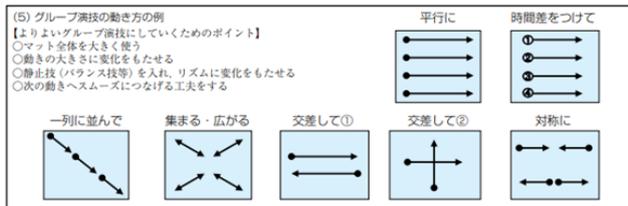
1つの単元を「単元開始時」「単元前半」「単元後半」に分け、それぞれの学習内容を整理した。特に、その中でも「技の発表」の在り方について研究をすることにした。

(2) 単元構成の見直し 発表の場の工夫～技の組み合わせ～



「器械運動 指導の手引き」や「まるわかりハンドブック」において、技の発表として、このような技の組み合わせが例示してある。

(2) 単元構成の見直し 発表の場の工夫～グループ演技～



また、グループ演技についてもこのように例示している。

「シンクロマット」という実践例。

単元後半に活動を設定することで、児童は見通しをもって授業にのぞみ、ゴールイメージをもって意欲的に学習したり、児童同士が自然とアドバイスをし合ったりしながら、楽しんで練習する姿が見られた。

6 研究の実際 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点の追加

最後に、主体的・対話的で深い学びの視点の追加について、研究の実際を紹介。

6 研究の実際 (3) 主体的・対話的で深い学びの視点の追加

ア アドバイスタイムの設定



イ ICT機器の活用



「1単位時間の見直し」「単元構成の見直し」に加え、より児童が主体的に、対話的に、そして深い学びにつながるように西都市小体連では2つの視点で研究を行った。

(3) 主体的・対話的で深い学びの視点の追加
ア アドバイスタイムの設定 ～ポイントの確認～



(3) 主体的・対話的で深い学びの視点の追加
ア アドバイスタイムの設定 ～活動の振り返り～



(3) 主体的・対話的で深い学びの視点の追加
イ ICT機器の活用 ～環境整備～

タブレット端末の整理



周辺機器の充実



(3) 主体的・対話的で深い学びの視点の追加
イ ICT機器の活用 ～授業の実際～



- ① ポイントの確認
- ② 課題設定
- ③ 練習中のアドバイス
- ④ 振り返り

様々な場面での効果的に活用

アドバイスタイムの設定。1単位時間の「はじめ」「中」「まとめ」の段階で、児童同士がポイントやお互いの技について話し合う「アドバイスタイム」を設けた。「はじめ」や「中」の段階では、ポイントが明示にされた学習カードやワークシートをもとに、ポイントを確認する。児童それぞれがポイントを理解することで、苦手な児童も意欲的に技に挑戦したり、友達と関わり合いながら練習したりする姿が増えた。「まとめ」の段階でも、振り返りの学習カードやワークシートをもとに「アドバイスタイム」を設定した。技がうまくいった児童はうまくいったポイントや次時へのつながりを、技がうまくいかなかった児童は次時は何を意識して練習すればよいか、児童同士で考えを広めたり、深めたりする姿が見られた。

「アドバイスタイム」がより効果的なものになるよう「ICT機器の活用」も研究してきた。まずICT機器を使いやすい環境を整備した。タブレット端末を整理したり、タブレット用のスタンド買い揃えたりした。また、便利なアプリについて紹介し合うこともあった。ICT機器が「いつでも」使える環境整備を行った。

ICT機器は4つの場面で活用した。

慣れてくると撮影したものを児童同士で見合いながら、自然と対話が生まれた。自分の姿を客観視できるので、ポイントと照らし合わせることで、自分のできていないポイントが明確になり、練習への意欲も高まった。

成果と課題。1単位時間の学習過程や単元構成の見直し、主体的・対話的で深い学びの視点を、授業の中に積極的に取り入れることで進んで運動に取り組む児童が増加した。また、学び合いによる、学習内容の深化を図ることができた。一方で、学び合いの時間を十分に確保しながら、基本的な技能がより高まるための手立てや研究の成果をどのように先生方の困り感の解消につなげていくかについては、課題が残った。さらに研究を深めたい。

7 成果と課題

- (1) 1単位時間の学習過程の見直し
- (2) 単元構成の見直し
- (3) 主体的・対話的で深い学びの視点の追加

進んで運動に取り組む児童の増加

学び合いによる学習内容の深化

基本的な技能が、より高まるための手立ては？